

1 . 街路樹維持管理の目的

街路樹の維持管理の目的は、植栽地を構成する植物の生育条件を良好な状態に保ちつつ、植栽の目的、機能確保の達成を図るため、育成・維持・保全を行っていくことであり、健全な樹木育成を図ることである。

そのため、自然環境、社会環境などの生育環境、植栽地の目的、機能、植物生育サイクル、対象植物の成長過程を十分に把握し、成長段階に適応した管理を行い、育成管理を行っていくことが必要である。

適正な維持管理による効果

- ・ 健全な樹木育成が図れる（病気になりづらい、余計な管理がかからない）
- ・ 安全な道路環境の提供が図れる
- ・ うるおいのある緑豊かな道路空間の提供が図れる
- ・ まちのシンボルとなる街並み形成が図れる